

## 問題【社会】

次の文章が正しければ○を、間違っていれば×をつけましょう。

- 1 織田信長は尾張（現在の愛知県）の戦国大名である。
- 2 織田信長は駿河（現在の静岡県）の大名を桶狭間の戦いで破った。
- 3 足利義昭は、室町幕府の15代目の将軍である。
- 4 1573年に足利義昭は、京都から追放された。
- 5 織田信長は、長篠の戦いで武田勝頼を破った。
- 6 安土城は滋賀県にあった。
- 7 織田信長は城下町に楽市・楽座を行った。
- 8 織田信長は関所を廃止した。
- 9 織田信長は1582年に明智光秀にそむかれて、本能寺の変で自害した。

## 豆知識 雑学コラム

## 歴史ロマンがくる

さて、今回は織田信長についてです。なぜかというとうと、NHKの大河ドラマ「麒麟きりりんがくる」の主人公が明智光秀だからです！ 話題になったものは社会の先生は大好きです。例えば、2012年の高校入試では、「岐阜清流国体」のミナモの絵がありましたし、サッカーのワールドカップの話題も出ていました。ということで、明智光秀のあたりも狙われるかも？

織田信長は、いろいろなことをしています。最初は尾張の小さな戦国大名から始まりました。1560年に今川義元を桶狭間の戦いで破りました。桶狭間は現在の名古屋市緑区にあります。日本地図で場所を聞かれることもありますので、大まかな場所は覚えておきましょう。足利義昭は信長の援助を受けて15代将軍になりますが、その後仲が悪くなります。このあたりでも、明智光秀は活躍しています。その後、1575年には武田勝頼を長篠の合戦で破ります。これは、絵がよくテストに出ますよね。ずらりと並んだ鉄砲と柵が目印になります。

信長は新しいことにも挑戦しました。安土城の建設や、楽市楽座などです。全国統一も夢ではなくなりましたが、1582年に本能寺の変で、明智光秀に討たれます。中学校の歴史の教科書では、明智光秀が出てくるのはここだけです。その後、明智光秀は豊臣秀吉に敗れます。いわゆる、「三日天下」です。実際には13日くらいだったらしいのですが、それでも短いんですよね。なぜ明智光秀が本能寺の変を起こしたかについては、諸説あります。これも歴史のロマンですね。